



県章

山形県公報

平成20年12月26日(金)

号外(47)

目次

告示

財政状況の公表.....(財政課)... 1

告示

山形県告示第1120号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第1項の規定による平成19年度決算状況及び平成20年度上半期の財政状況並びに地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第40条の2第1項の規定による平成19年度決算状況及び平成20年度上半期の業務の状況を次のとおり公表する。

平成20年12月26日

山形県知事 齋藤 弘

今回の財政状況の公表は、一般会計及び特別会計については、平成19年度の決算状況及び平成20年度上半期の補正予算の状況、公営企業会計については、平成19年度の決算状況及び平成20年度上半期の業務の状況となります。

第1 平成19年度決算状況

1 一般会計

(1) 決算収支の状況

平成19年度の一般会計決算額は、第1表のとおり、歳入総額は、5,689億2,241万余円、歳出総額は、5,661億3,004万余円であり、歳入歳出総額の差引（形式収支）は27億9,236万余円となりますが、明許繰越等により翌年度へ繰り越すべき財源4億5,693万円を差し引きますと、実質収支は23億3,543万余円となり、前年度の34億277万余円を下回りました。

第1表

平成19年度一般会計決算収支

（単位：千円）

区	分	平成19年度決算額 (A)	平成18年度決算額 (B)	比較増減 (A) - (B)
1 歳入	総額	568,922,416	577,034,621	8,112,205
2 歳出	総額	566,130,048	572,641,909	6,511,861
3 歳入歳出	差引額	2,792,368	4,392,712	1,600,344
4 翌年度へ繰り越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額	-	-	-
	(2) 繰越明許費繰越額	437,655	989,933	552,278
	(3) 事故繰越し繰越額	19,275	-	19,275
	計	456,930	989,933	533,003
5 実質収支	額	2,335,438	3,402,779	1,067,341

最近5箇年間に於ける決算収支の推移は、第2表のとおりです。平成19年度におきましては、歳入歳出とも前年度の決算額を下回り、実質収支の黒字額が減少し、単年度収支は赤字となりました。

(注) 単年度収支 = 当年度実質収支 - 前年度実質収支

第2表

最近5箇年間の決算収支の推移（一般会計）

(単位：千円)

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
歳入	638,121,493	622,444,832	602,251,460	577,034,621	568,922,416
歳出	633,245,777	618,391,033	598,066,707	572,641,909	566,130,048
歳入歳出差引額	4,875,716	4,053,799	4,184,754	4,392,712	2,792,368
翌年度へ繰り越すべき財源	2,335,958	1,287,543	1,298,901	989,933	456,930
実質収支額	2,539,758	2,766,256	2,885,853	3,402,779	2,335,438
前年度剰余金	3,020,065	2,539,758	2,766,256	2,885,853	3,402,779
単年度収支	480,307	226,498	119,597	516,926	1,067,341
対前年度増加率	歳入	% 2.4	% 3.2	% 4.2	% 1.4
	歳出	2.2	2.3	3.3	4.3

(2) 歳入決算の状況

一般会計における歳入決算総額は5,689億2,241万余円で、予算額に対し98.6パーセントの比率となりました。これは、主として事業を翌年度へ繰り越したことに由来するものです。

また、前年度の歳入決算総額と比較すると、81億1,220万余円、1.4パーセントの減少となりました。

主な歳入の状況は次のとおりです。

イ 県税は、所得税から住民税への税源移譲、定率減税の廃止及びびやまがた緑環境税の創設などを受け、個人県民税が増加したこと等により、13.4パーセント増加し、構成比率は20.6パーセントと前年度に比較し2.7ポイント上昇しました。

ロ 地方交付税は、0.3パーセント増加し、構成比率は前年度に比較し0.6ポイント上昇しました。

ハ 国庫支出金は、障がい者自立支援対策臨時交付金の皆減や投資的経費の抑制等による普通建設事業費支出金の減少等により4.8パーセントの減少となり、構成比率は前年度に比較し0.4ポイント低下しました。

ニ 県債は、退職手当債の増加等により0.9パーセントの増加となり、構成比率は前年度に比較し0.3ポイント上昇しました。

第3表

平成19年度一般会計歳入予算額及び決算額

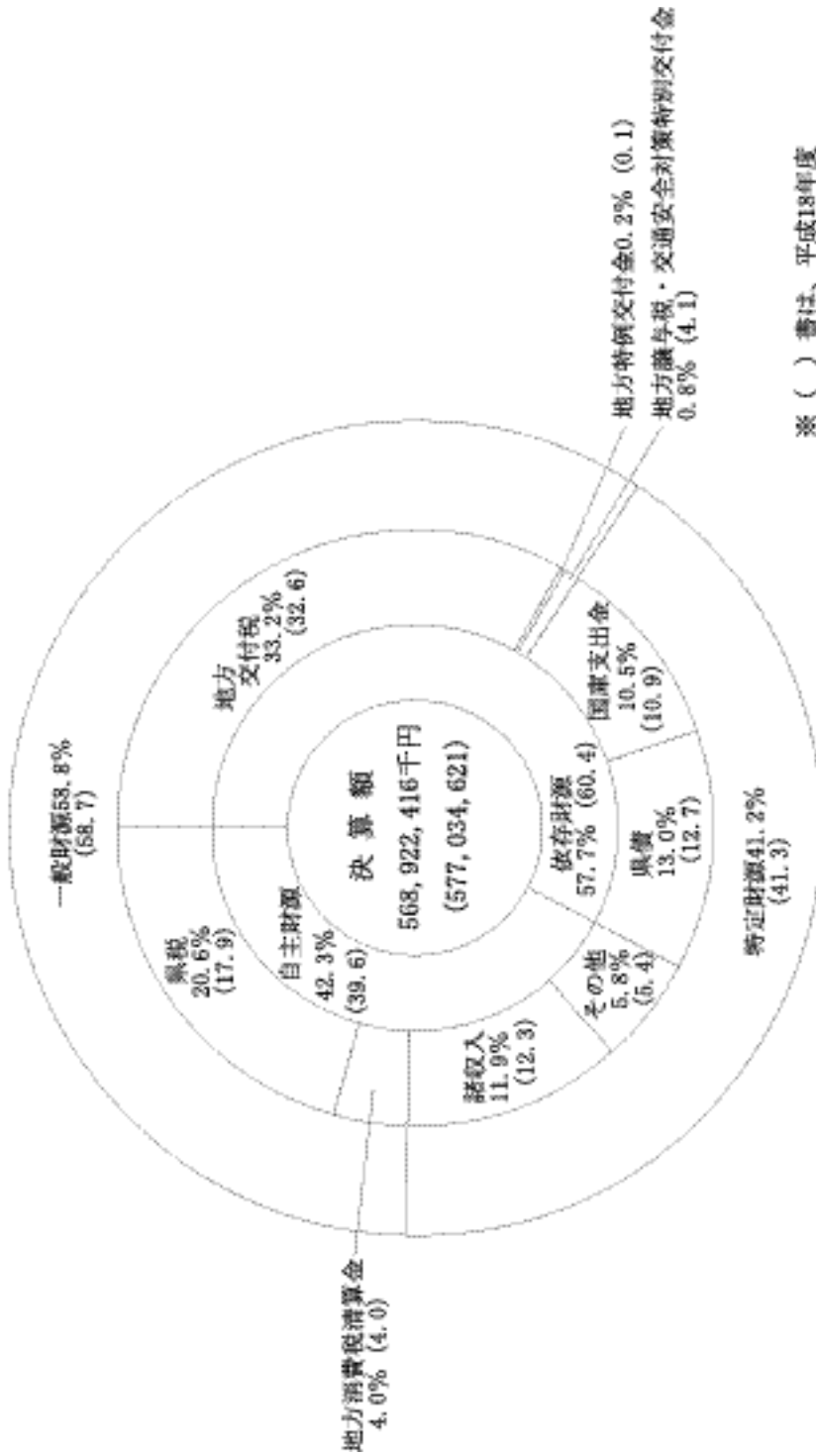
(単位：千円)

区分	平成19年度			年度		平成18年度 決算額(C)	比較増減 (B)-(C)(D)	対前年度 増加率(D)/(C) %
	最終予算額(A)	決算額(B)	差 (B)-(A)	引 比	決算構成 率			
一 歳入								
1 県 税	116,850,000	117,321,261	471,261		20.6	103,501,455	13,819,806	13.4
2 地方消費税清算金	22,900,000	22,891,552	8,448		4.0	23,292,868	401,316	1.7
3 地方譲与税	3,792,007	3,792,007	0		0.7	23,273,575	19,481,568	83.7
4 地方特例交付金	950,551	950,551	0		0.2	581,072	369,479	63.6
5 地方交付税	188,734,506	188,734,506	0		33.2	188,092,559	641,947	0.3
6 交通安全対策特別交付金	581,127	581,127	0		0.1	589,231	8,104	1.4
7 分担金及び負担金	3,485,906	3,480,953	4,953		0.6	3,972,872	491,919	12.4
8 使用料及び手数料	8,340,657	8,327,535	13,122		1.4	8,548,484	220,949	2.6
9 国庫支出金	64,577,273	59,836,910	4,740,363		10.5	62,827,756	2,990,846	4.8
10 財産収入	1,204,472	1,248,122	43,650		0.2	1,105,474	142,648	12.9
11 寄附金	41,420	46,520	5,100		0.0	101,313	54,793	54.1
12 繰入金	15,965,731	15,908,994	56,737		2.8	13,015,626	2,893,368	22.2
13 繰越金	4,392,711	4,392,712	1		0.8	4,184,754	207,958	5.0
14 諸収入	67,606,076	67,556,065	50,011		11.9	70,753,083	3,197,018	4.5
15 県債	77,553,400	73,853,600	3,699,800		13.0	73,194,500	659,100	0.9
歳入合計	576,975,837	568,922,416	8,053,421		100.0	577,034,621	8,112,207	1.4

(注) 千円未満は四捨五入のため、計又は差引において一致しない場合がある。

第 1 図

平成 19 年 度 一 般 会 計 歳 入 決 算 額 構 成 比



(3) 歳出決算の状況

一般会計における歳出決算総額は、5,661億3,004万余円で、予算額に対して98.1パーセントの比率となりました。決算額から翌年度への繰越額88億351万余円を差し引くと、実質的な不用額は、20億4,227万余円となりました。

また、前年度の歳出決算総額と比較すると、65億1,186万余円、1.1パーセントの減少となりました。

主な歳出の状況は次のとおりです。

イ 衛生費は、県立病院運営費負担金の増加等により、9.2パーセントの増加となりました。

ロ 農林水産業費及び土木費は、投資的経費の抑制等により、それぞれ9.6パーセント、4.0パーセントの減少となりました。

ハ 商工費は、商工業振興資金貸付金の減少等により、6.6パーセントの減少となりました。

第4表

平成19年度一般会計目的別予算額及び決算額

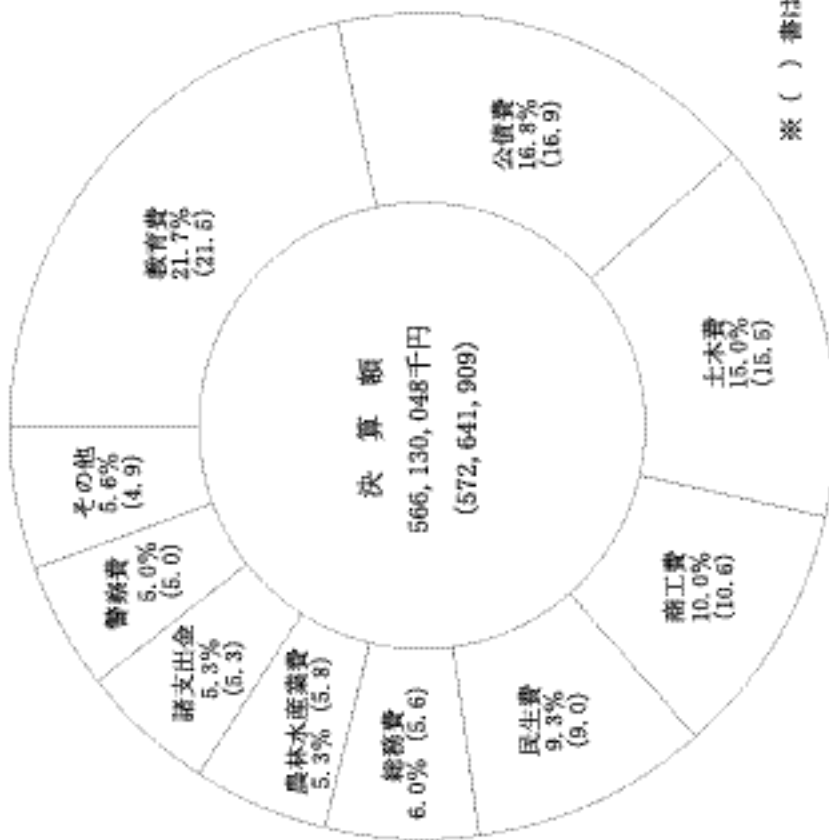
(単位:千円)

区	分	平成19年度			年度		平成18年度 決算額(C)	比較増減 (B)-(C)(D)	対前年度 増加率(D)/(C) %
		最終予算額(A)	決算額(B)	差 (A)-(B)	引 比率	決算対予算 比率(B)/(A) %			
二歳出									
1	議	1,106,222	1,101,492	4,730		1,118,488	16,996	1.5	
2	総務	34,148,984	33,886,582	262,402		32,204,913	1,681,669	5.2	
3	民生	53,172,870	52,472,838	700,032		51,235,233	1,237,605	2.4	
4	衛生	21,355,657	21,236,392	119,265		19,441,856	1,794,536	9.2	
5	労働	1,738,312	1,683,577	54,735		1,722,802	39,225	2.3	
6	農林水産業	31,070,914	30,231,012	839,902		33,421,430	3,190,418	9.6	
7	商工	56,777,356	56,660,515	116,841		60,678,179	4,017,664	6.6	
8	土木	91,756,318	85,118,907	6,637,411		88,681,849	3,562,942	4.0	
9	警察	28,551,637	28,478,503	73,134		28,618,982	140,479	0.5	
10	教育	123,180,955	122,773,262	407,693		122,915,358	142,096	0.1	
11	災害復旧	8,777,489	7,209,283	1,568,206		5,619,105	1,590,178	28.3	
12	公債	95,119,864	95,118,979	885		96,827,317	1,708,338	1.8	
13	諸支出	30,184,379	30,158,705	25,674		30,156,397	2,308	0.0	
14	予備	34,880	-	34,880		-	-	-	
歳出	合計	576,975,837	566,130,048	10,845,789		572,641,909	6,511,861	1.1	

(注) 千円未満は四捨五入のため、計又は差引において一致しない場合がある。

第 2 図

平成 19 年 度 一 般 会 計 目 的 別 決 算 額 構 成 比



※（ ）書は、平成18年度

2 特 別 会 計

平成19年度の特別会計の決算は、公債管理特別会計ほか9会計で、最終予算額1,444億8,925万9千円に対し、歳入決算額1,458億6,117万9千円、歳出決算額1,432億2,168万9千円となり、歳入歳出差引額（形式収支）で26億3,949万9千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源1億4,545万9千円を差し引きますと、実質収支は24億9,403万9千円となり、翌年度に繰り越しました。

第5表

平成19年度特別会計の決算額

(単位:千円)

会計名	歳入歳出最終予算額 (A)	歳入決算額 (B)	歳出決算額 (C)	歳入歳出差引額 (B)-(C) (D)	翌年度へ繰り越す 繰越明許費(E)	実質収支額 (D)-(E)
公債管理	127,208,515	127,208,512	127,208,512	0	-	0
市町村振興資金	3,272,119	3,272,320	3,183,955	88,365	-	88,365
母子寡婦福祉資金	269,497	366,785	238,039	128,746	-	128,746
小規模企業者等設備導入資金	6,123,202	7,488,714	6,093,054	1,395,660	-	1,395,660
土地取得事業	205,156	592,478	184,407	408,071	-	408,071
農業改良資金	452,941	511,025	298,309	212,716	-	212,716
沿岸漁業改善資金	30,769	123,877	10,892	112,985	-	112,985
林業改善資金	363,665	364,240	269,539	94,701	-	94,701
流域下水道事業	5,964,326	5,329,984	5,136,061	193,923	145,459	48,464
港湾整備事業	599,066	603,244	598,919	4,325	-	4,325
計	144,489,256	145,861,178	143,221,688	2,639,490	145,459	2,494,031

(注) 千円未満は四捨五入のため、計又は差引において一致しない場合がある。

3 普通会計

一般会計と特別会計の決算状況については、今まで説明したとおりですが、県財政全体を把握し、他の地方公共団体の財政と比較するためには、普通会計によることが適切です。

普通会計とは、一般会計と特別会計を合算し、会計間で重複している財源と企業会計の性格を有する事業等の決算額を控除したものです。

(1) 決算収支の状況

平成19年度の普通会計決算額は、歳入5,661億5,315万余円、歳出5,613億2,761万余円となり、前年度と比較すると、歳入31億1,590万余円(0.5パーセント減)

歳出13億1,733万余円(0.2パーセント減)それぞれ減少しました。

また、歳入歳出差引額(形式収支)は、48億2,553万余円の黒字となり、形式収支から明許繰越等のため翌年度へ繰り越すべき財源24億9,010万余円を控除した実質収支は、23億3,543万余円の黒字となりました。これを前年度と比較すると、単年度収支(平成19年度実質収支-平成18年度実質収支)は、10億6,734万余円の赤字となり、財政調整基金への積立金17億656万余円及び繰上償還金4億6,498万余円を黒字とみなし、財政調整基金の取崩し額14億円を赤字とみなして調整した実質単年度収支は、2億9,579万余円の赤字となりました。

第6表

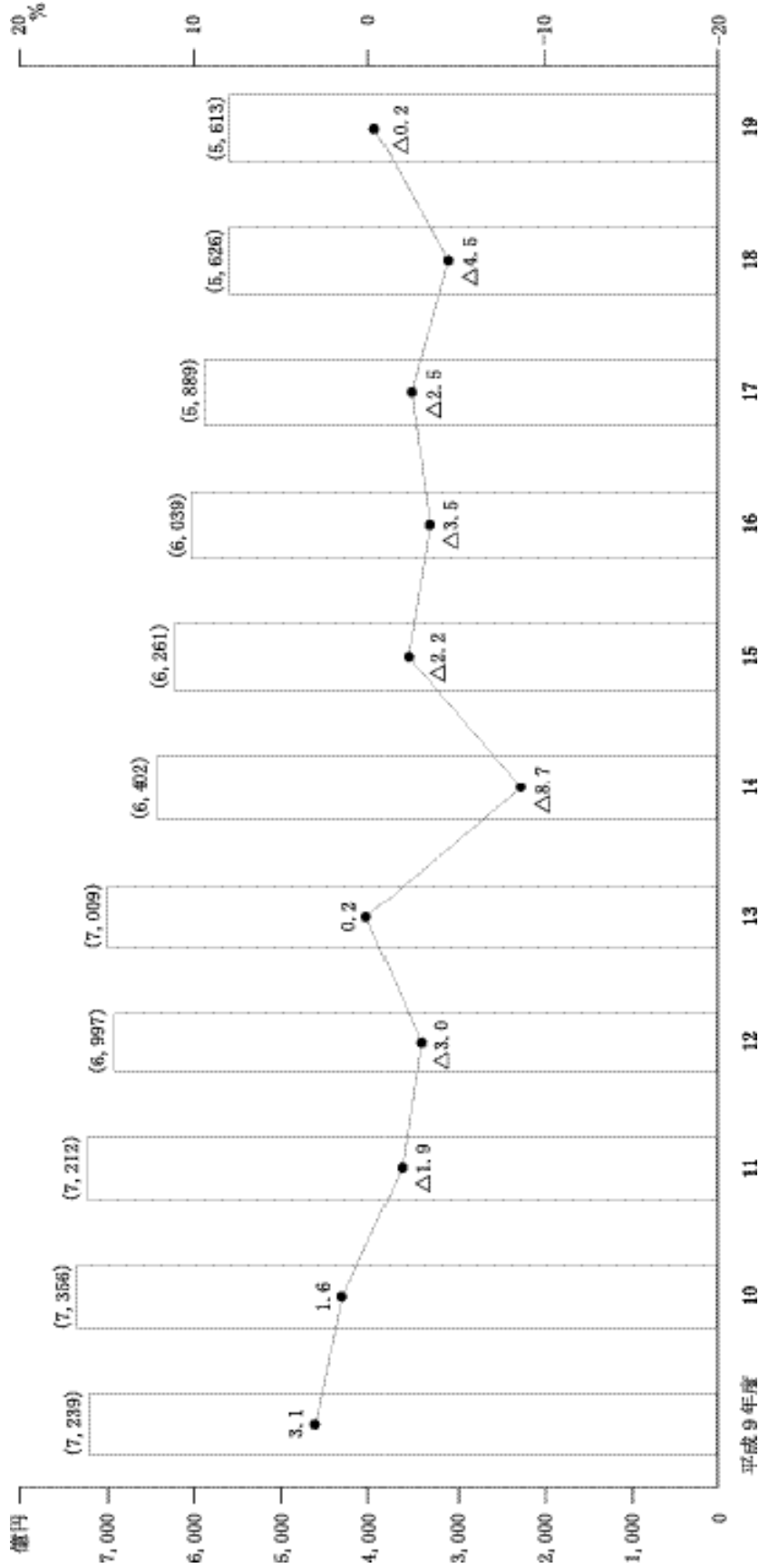
最近5箇年の決算収支の推移(普通会計)

(単位:千円)

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
歳入総額(A)	637,335,914	613,688,127	598,320,176	569,269,062	566,153,157
歳出総額(B)	626,114,497	603,907,249	588,924,880	562,644,950	561,327,618
形式収支(A)-(B)(C)	11,221,417	9,780,878	9,395,296	6,624,112	4,825,539
翌年度へ繰り越すべき財源(D)	8,047,862	6,683,763	5,523,248	3,221,333	2,490,101
実質収支(C)-(D)(E)	3,173,555	3,097,115	3,872,048	3,402,779	2,335,438
単年度収支(F)	1,457,541	76,440	774,933	469,269	1,067,341
積立金(G)	1,512,439	1,271,331	1,384,446	1,443,324	1,706,566
繰上償還(H)	-	-	-	-	464,980
積立金取り崩し(I)	2,000,000	6,000,000	1,200,000	1,400,000	1,400,000
実質単年度収支(F)+(G)+(H)-(I)	969,980	4,805,109	959,379	425,945	295,795

第3図

最近における歳出決算額及び対前年度伸び率の推移



(2) 歳入決算の状況

普通会計における歳入決算額は、5,661億5,315万余円で、前年度と比較し、31億1,590万余円、0.5パーセントの減少となりました。

款別の歳入決算額は、第7表のとおりですが、前年度と比較すると、一般財源（県税、地方譲与税、地方特例交付金及び地方交付税等の合算額）は、地方譲与税等の減少等により、1.5パーセント減少し、構成比は、前年度の57.3パーセントから56.8パーセントへ0.5ポイント低下しました。国庫支出金の構成比については、前年度の10.9パーセントから10.6パーセントへ0.3ポイント低下しました。また、県債の構成比は、前年度の12.9パーセントから14.0パーセントへ1.1ポイント上昇しました。

第7表

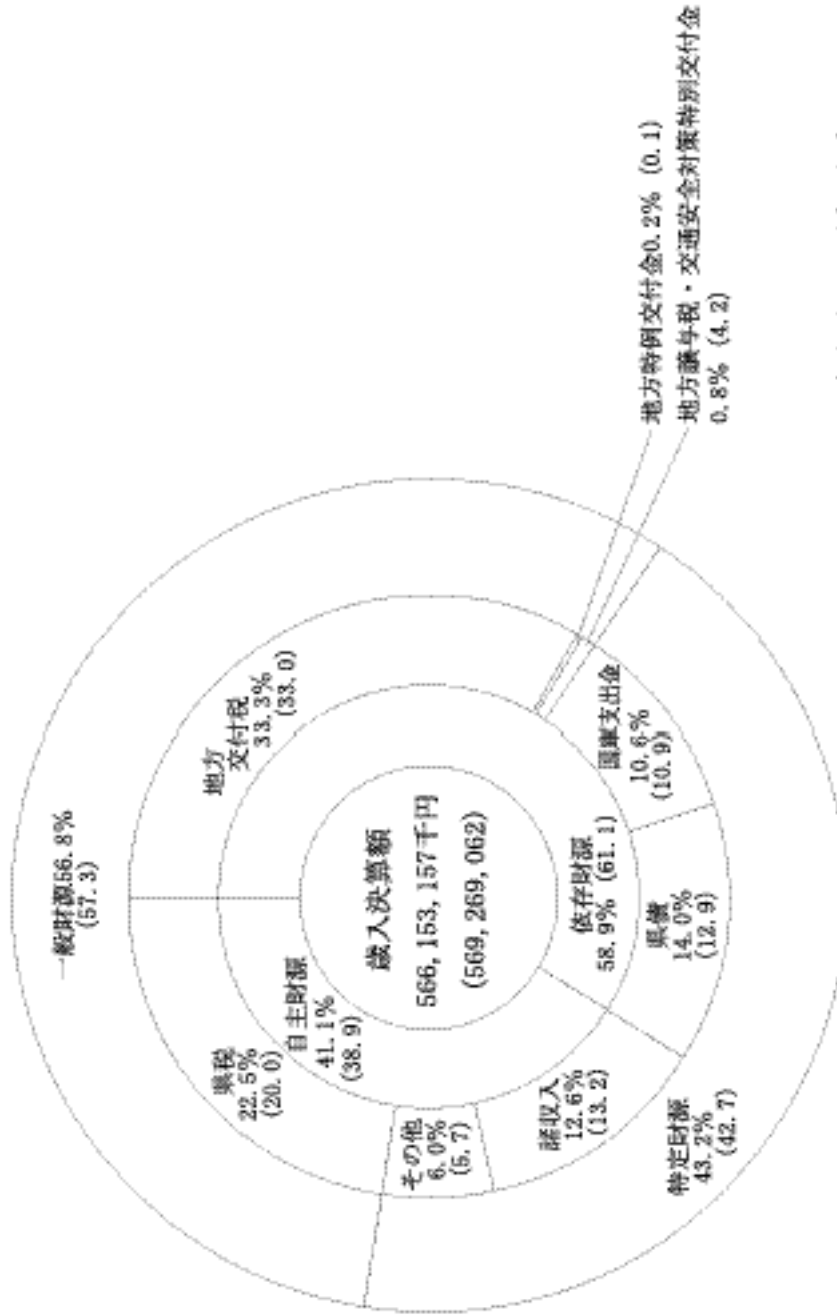
平成19年度普通会計歳入決算額

(単位:千円)

区	分	平成19年度		平成18年度		平 算 額	成 構 成 比 率	平 算 額	成 構 成 比 率	年 度 対 前 年 度 増 加 率
		決 算 額	%	決 算 額	%					
1	県	127,308,501	22.5	113,622,416	20.0					2.5
2	地方譲与税	3,792,007	0.7	23,273,575	4.1					123.9
3	地方特例交付金	950,551	0.2	581,072	0.1					92.6
4	地方交付税	188,734,506	33.3	188,092,559	33.0					0.3
5	交通安全対策特別交付金	581,127	0.1	589,231	0.1					6.0
6	分担金及び負担金	3,437,361	0.6	3,940,363	0.7					34.9
7	使用料及び手数料	8,319,397	1.4	8,543,437	1.5					3.8
8	国庫支出金	59,951,968	10.6	61,988,886	10.9					20.4
9	財産収入	1,248,122	0.2	1,105,474	0.2					37.2
10	寄附金	46,520	0.0	101,313	0.0					4.3
11	繰上金	14,570,811	2.6	11,508,948	2.0					22.5
12	繰越金	6,624,112	1.2	7,560,763	1.3					22.7
13	雑収入	71,596,714	12.6	75,206,114	13.2					6.5
14	県債	78,991,460	14.0	73,154,911	12.9					8.8
	計	566,153,157	100.0	569,269,062	100.0					4.9

第 4 図

平成19年度普通会計歳入決算額構成比



※（ ）書は、平成18年度

(3) 歳出決算の状況

普通会計における歳出決算額は、5,613億2,761万余円で、前年度と比較し、13億1,733万余円、0.2パーセントの減少となりました。

目的別歳出決算額は、第8表のとおりですが、前年度と比較し、農林水産業費は、投資的経費の抑制等により、9.2パーセントの減少となり、災害復旧費は、事業箇所数の増等により、28.3パーセントの増加となりました。

性質別歳出決算額は、第9表のとおりですが、前年度と比較し、義務的経費は、公債費が2.0パーセント減少したこと等により、0.4パーセントの減少となりました。また、投資的経費は、普通建設事業費の補助事業費及び単独事業費がそれぞれ8.9パーセント、17.0パーセント減少した一方、災害復旧事業費が28.3パーセント増加し、投資的経費全体では9.2パーセントの減少となりました。

第9表

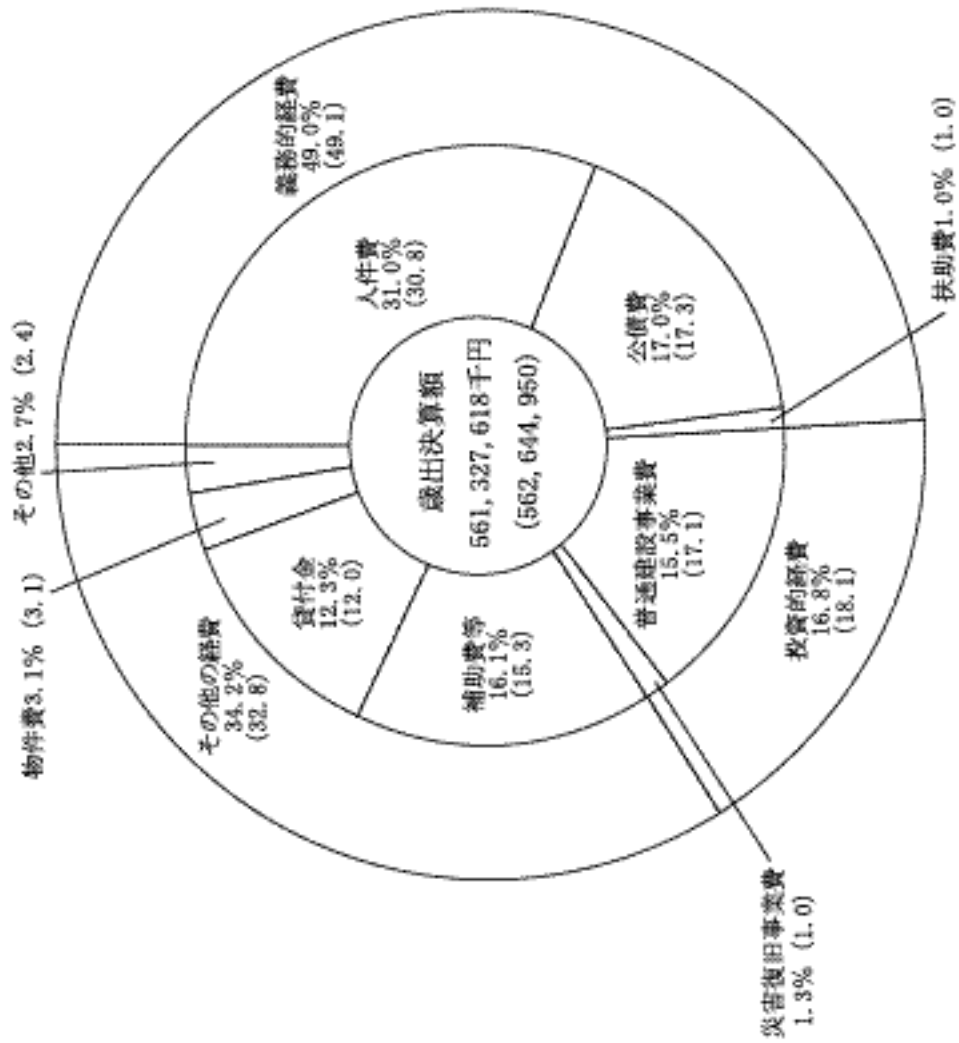
平成19年度普通会計性質別歳出決算額

(単位:千円)

区	分	平成19年度		平成18年度	
		決算額	構成比率 %	決算額	構成比率 %
1	義務的経費	275,145,511	49.0	276,363,218	49.1
	(1)人件費	173,982,348	31.0	173,406,416	30.8
	(2)扶助費	5,921,574	1.0	5,772,573	1.0
	(3)公債費	95,241,589	17.0	97,184,229	17.3
2	投資的経費	94,364,842	16.8	101,566,719	18.1
	(1)普通建設事業費	87,155,560	15.5	95,947,614	17.1
	うち補助事業費	30,272,587	5.4	33,221,975	5.9
	単独事業費	30,983,305	5.5	37,314,469	6.6
	(2)災害復旧事業費	7,209,282	1.3	5,619,105	1.0
	(3)失業者対策事業費	-	-	-	-
3	その他の経費	191,817,265	34.2	184,715,013	32.8
	(1)物件の修繕費	17,577,326	3.1	17,624,564	3.1
	(2)維持補付費	7,332,532	1.3	6,205,313	1.1
	(3)貸付金	69,046,334	12.3	67,484,713	12.0
	(4)投資及び出資金	1,983,831	0.4	1,771,325	0.3
	(5)補助費	90,369,399	16.1	86,275,860	15.3
	(6)その他	5,507,843	1.0	5,353,238	1.0
	計	561,327,618	100.0	562,644,950	100.0

第5図

平成19年度普通会計性質別歳出決算額構成比



※（ ）書は、平成18年度

第2 平成20年度上半期の財政状況

1 一般会計歳入歳出予算の補正状況

平成20年度の当初予算は、前回（平成20年6月県告示第617号）公表したとおり、5,672億1,100万円でありました。

その後、上半期において57億8,500万円の補正予算が成立したため、予算規模は5,729億9,600万円となりました。

上半期における補正予算は、原油・原材料価格の高騰に伴う本県経済や県民生活への影響等に鑑み、県内における諸課題に対応するための「緊急安心対策」など、当初予算編成後の情勢の変化により緊急の対応が必要な課題について補正措置を講じたものであります。

第1表

平成20年度上半期一般会計歳入予算の補正状況

(単位：千円)

区	分	当初予算額	補正額			累計
			2月議会(追加)	6月議会	9月議会(追加)	
1	県	117,000,000				117,000,000
2	地方消費税清算金	22,000,000				22,000,000
3	地方譲与税	3,676,000				3,676,000
4	地方特例交付金	1,372,000				1,372,000
5	地方交付税	184,500,000			35,461	184,535,461
6	交通安全対策特別交付金	500,000				500,000
7	分担金及び負担金	2,721,086		23,532	6,977	2,704,531
8	費用材料及び手数料	8,432,458		876		8,433,334
9	国庫支出金	56,924,130		346,587	761,762	59,149,806
10	財産収入	1,067,619		21,659		1,089,278
11	寄附金	55,000		21,616		76,616
12	繰入金	17,666,866	23,000	2,514,610		15,175,256
13	繰越金			2,171,579		2,335,437
14	諸収入	72,830,541		1,883,285		74,723,281
15	県債	78,465,300		136,100	1,042,800	80,225,000
	歳入合計	567,211,000	23,000	656,000	1,847,000	572,996,000

第 2 表

平成20年度上半期一般会計目的別歳出予算の補正状況

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補 正 予 算 額			累 計
		2月議会(追加)	6月議会	9月議会(追加)	
1 議 費	1,102,613				1,102,613
2 総 務 費	34,087,275	23,000	101,096	1,345,519	35,556,890
3 民 生 費	56,322,632			139,948	56,497,580
4 衛 生 費	21,774,719		25,500	213,741	22,013,960
5 労 働 費	1,860,840			4,839	1,865,679
6 農 林 水 産 業 費	29,604,363		15,822	167,553	30,044,771
7 商 工 費	61,366,385			1,876,659	63,243,044
8 土 木 費	80,059,990			528,076	81,086,881
9 警 察 費	28,160,289		21,760	35,568	28,217,617
10 教 育 費	121,236,266		9,455	3,249	121,248,970
11 災 害 復 旧 費	7,851,967		482,367		8,334,334
12 公 債 費	94,875,253				94,875,253
13 諸 支 出 金	28,858,408				28,858,408
14 予 備 費	50,000				50,000
歳 出 合 計	567,211,000	23,000	656,000	3,259,000	572,996,000

第3表

平成20年度上半期一般会計性質別歳出予算の補正状況

(単位:千円)

区	分	当初予算額	補正額			累	計
			2月議会(追加)	6月議会	9月議会		
1	人件費	171,329,831	948				171,330,779
(1)	議員委員等報酬手当	2,861,698	48				2,861,746
(2)	知事等特別職給与	175,000					175,000
(3)	職員給与	126,736,500	900				126,737,400
(4)	共济費	25,176,100					25,176,100
(5)	退職手当	14,235,100					14,235,100
(6)	恩給	440,770					440,770
(7)	災害補償	154,624					154,624
(8)	その他	1,550,039					1,550,039
2	一般行政費	203,966,590	22,052	157,811	3,675,099	35,000	207,856,552
(1)	扶助費	20,666,463			1,035		20,665,428
(2)	維持修繕費	7,058,574			26,738		7,085,312
(3)	貸付金	65,089,821			1,834,000		66,923,821
(4)	出資金	3,333,047			181,847		3,514,894
(5)	積立金	2,580,675			1,194,616		3,775,291
(6)	補助費	89,119,500	19,140	23,922	254,934	35,000	89,452,496
(7)	物件費	16,118,510	2,912	133,889	183,999		16,439,310
3	投資的経費	93,598,154		498,189	387,622	1,812,000	95,520,721
(1)	公共事業費	33,921,239			751,904	1,466,085	36,139,228
	開発指定事業費	19,110,786			292,246	917,000	19,735,540

一 般 公 共 事 業 費	14,810,453			1,044,150	549,085	16,403,688
(2) 単 独 事 業 費	27,783,962		15,822	1,115,908		26,683,876
(3) 公 共 災 害 復 旧 事 業 費	6,326,867		482,367			6,809,234
(4) 単 独 災 害 復 旧 事 業 費	72,100					72,100
(5) 国 直 轄 事 業 負 担 金	25,493,986			23,618	345,915	25,816,283
4 公 債	94,676,430					94,676,430
5 そ の 他	3,639,995			28,477		3,611,518
(1) 繰 出 金	3,589,995			28,477		3,561,518
(2) 予 備 費	50,000					50,000
歳 出 合 計	567,211,000	23,000		3,259,000	1,847,000	572,996,000
(再 掲) 義 務 的 経 費	286,672,724	948		1,035		286,672,637

(参考) 義務的経費 = 人件費 + 扶助費 + 公債費

(1) 2月補正(追加)(3月18日議決)の主な内容

(単位:千円)

事 項 名	金 額	備 考
(政策推進部) 県 議 会 議 員 選 挙 費	23,000	

(2) 6月補正（7月15日議決）の主な内容

（単位：千円）

事 項 名	金 額	備 考
（健康福祉部） 医療連携体制・ネットワーク構築推進事業費	25,500	
（農林水産部） 漁港災害復旧事業費	151,831	

(3) 9月補正（10月10日議決）の主な内容

（単位：千円）

事 項 名	金 額	備 考
緊急安心対策 （商工労働観光部、農林水産部、土木部、教育庁）	1,877,566	原油・原材料価格高騰等の本県経済や県民生活への影響等に鑑み、本県の特徴を踏まえた「持続可能な社会」への構造改革等を目指した施策を緊急的に実施するもの 農林水産業の基盤強化 34,327 中小企業・雇用対策の充実（一部再掲） 1,836,021 生活安全対策の充実 8,000
岩手・宮城内陸地震支援等関係経費 （総務部、健康福祉部、土木部）	17,000	岩手・宮城内陸地震の被災者に対する支援等 山形県災害弔慰金負担金 11,250 温泉宿泊施設での被災者の受入れ 400 DMAT、職員等の派遣 1,928 大規模災害時における緊急点検体制の整備 3,422

<p>(総務部) 財政調整基金積立金 財産調査管理費 県税過誤納還付金・同加算金</p>	<p>1,168,000 32,366 72,000</p>	<p>地方財政法第7条第1項の規定に基づく積立金 主なるもの 県有地売却処分のための関連工事費 還付金の見込みによる増額</p> <p>26,615</p>
<p>(政策推進部) 雪対策総合推進事業費 地域情報化推進事業費</p>	<p>15,406 11,131</p>	<p>集合住宅における大地熱融雪システムの実証事業に対する補助等 移動通信用鉄塔施設整備事業費補助金の拡充</p>
<p>(文化環境部) 社会貢献活動促進基金の運営・活用 大学等高等教育推進費</p>	<p>40,914 680</p>	<p>寄附金の実績増に伴う基金積立て NPO活動促進補助金の拡充 県内高等教育機関への管理栄養士養成課程設置に関する調査・検討</p> <p>26,616 14,298</p>
<p>(健康福祉部) 医師定着化促進事業費 救急医療推進事業費 地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構費 障がい者自立支援対策臨時特例交付金事業費</p>	<p>3,805 5,436 181,847 58,108</p>	<p>主なるもの 小児科の病院勤務医の勤務環境の改善を図るための新たな勤務体制導入に 対する助成(新規) 3,480 山形県医療機関情報ネットワークを国の広域災害救急医療情報システムに接続するための システム改修 山形県・酒田市病院機構の経営基盤を強化するための出資金の増額 障がい者自立支援対策臨時特例基金を活用した障害者自立支援法の円滑な運用のための事 業の追加等</p>

<p>(商工労働観光部) 商工業振興資金融資事業費（再掲） 若年者就職促進支援事業費（再掲）</p>	<p>1,834,000 1,239</p>	<p>原油・原材料価格の高騰等により悪化している企業経営に対応した融資枠の拡大及び雇用の促進するための雇用対策枠の拡充 経営安定支援関係資金の融資枠の拡大 100億円 雇用対策枠の拡充（近代化促進支援関係資金の一部） 10億円 若年者の就職を促進するための山形県若者就職支援センターにおける最上、置賜出張相談窓口機能の強化等</p>
<p>(農林水産部) 山形97号ブランド化戦略推進事業費 やまがた園芸担い手チャレンジプラン支援事業費（再掲） 漁業生産体制強化対策事業費（再掲） 乳用牛改良増殖対策事業費（再掲） やまがたの和牛増頭戦略事業費（再掲） 耕畜連携飼料用作物生産対策事業費（一部再掲） 土地改良事業調査計画費 製材廃材等エネルギー利用促進事業費（再掲）</p>	<p>5,443 10,000 5,910 6,400 3,000 7,866 6,205 1,600</p>	<p>ブランド・コンセプト設定のためのユーザー調査、食味特性に係る分析調査の追加等 省エネ農業を旨とした園芸ハウス整備への追加支援（ヒートポンプ、内張りカーテンの整備） 省エネ漁業を図るための漁船燃油計の整備支援（新規） 3,500 水産物の品質・鮮度の向上を図るための蓋付魚箱の導入支援等（新規） 2,410 自家保留により搾乳牛の増頭を図る酪農家に対する資料価格高騰に伴う飼育経費増高への支援（新規） 優秀な県産種雄牛を父に持つ雌子牛を繁殖牛として導入する場合の経費支援（新規） 主なるもの 飼料用米の生産を推進するための生産費と収入額との差額の一部補てん経費の追加 3,600 飼料用稲専用の種子生産を行う団体に対する機械導入支援（新規） 267 農業水利施設等を対象にしたアスベスト含有調査の実施（新規） 市町村と連携したパレットストローブ導入支援の追加</p>

<p>(土木部) 入札契約システム改善事業費 航空ネットワーク拡充事業費 大規模災害防体制整備事業費 (新規)(再掲) 山形の家づくり利子補給補助金 (再掲)</p>	<p>14,762 1,500 3,422 782</p>	<p>主なるもの 電子閲覧システムの開発 14,208 山形空港利用拡大推進協議会負担金の拡充 大規模災害被災時において、他県等からの応援者が効果的・効率的に支援活動を実施できるようにするための資料整備 「県産材使用住宅(省エネ型)」の新設 50戸</p>
<p>(教育庁) 公立小中学校等耐震診断緊急補助事業費 (新規)(再掲) 広域スポーツセンター運営事業費</p>	<p>8,000 5,134</p>	<p>耐震化を促進するための耐震診断経費への支援 総合型地域スポーツクラブを核とした活力ある地域づくりを推進するモデル事業の実施 (新規)</p>
<p>(警察本部) 電子計算機等運営費 警察施設運営費</p>	<p>24,000 21,520</p>	<p>道路交通法の改正に伴う総合運転者管理システムの改修 主なるもの 一部取調べ室への透視鏡の設置 9,952</p>

(4) 9月補正（追加）（10月10日議決）の主な内容

（単位：千円）

事 項 名	金 額	備 考
緊急安心対策 （健康福祉部、農林水産部、土木部）	1,847,000	「安心実現のための緊急総合対策」を受けた国の補正予算に呼応し、原油・原材料価格の高騰に伴う本県経済や県民生活への影響等に鑑み、追加して、農林水産業の基盤強化及び防災対策を中心とした生活安全対策の充実を目指した施策を緊急的に実施するもの 農林水産業の基盤強化 施設園芸省エネルギー化推進緊急対策事業費 生活安全対策の充実 生活困窮者に対する支援 灯油購入費助成事業費 防災対策 主なるもの 道路施設長寿命化事業費 道路ネットワーク整備事業費 地すべり防止事業費 水害対策河川整備事業費
		22,567
		1,824,433
		35,000
		460,000
		440,000
		209,000
		180,999

2 特別会計予算の補正状況
 平成20年度の当初予算は、総額で1,917億8,985万円でありますが、その後6,025万円の補正予算が成立したため、予算規模は1,918億5,011万円でとなりました。

第 4 表
 平成 20 年 度 上 半 期 特 別 会 計 予 算 の 補 正 状 況
 (単位：千円)

区 分	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額		累 計
		9 月 議 会	予 算 額	
公 債 管 理 金	179,832,360			179,832,360
市 町 村 振 興 資 金	2,955,866			2,955,866
母 子 寡 婦 福 祉 資 金	244,401			244,401
小 規 模 企 業 者 等 設 備 導 入 資 金	972,242			972,242
土 地 取 得 事 業 金	129,804			129,804
農 業 改 良 資 金	356,534			356,534
沿 岸 漁 業 改 善 資 金	30,554			30,554
林 業 改 善 資 金	140,923			140,923
流 域 下 水 道 事 業	6,527,272		54,147	6,581,419
港 湾 整 備 事 業	599,903		6,109	606,012
計	191,789,859		60,256	191,850,115

(1) 9月補正（10月10日議決）の主な内容

事 項 名	金 額	備 考
流 域 下 水 道 事 業	74,455	流域下水道管理費の増
港 湾 整 備 事 業	4,759	施設運営費の増

3 平成20年度上半期の予算執行状況

平成20年度上半期における一般会計歳入歳出予算の収入及び支出の状況は次のとおりです。

第5表

平成20年度一般会計予算収入状況（20.9.30現在）

（単位：千円）

区分	予（9月補正後）（A）	収入	収入	歩合（B）/（A）
1 県	117,000,000	62,591,304		53.5
2 地方消費税清算金	22,000,000	13,188,241		59.9
3 地方譲与税金	3,676,000	1,068,085		29.1
4 地方特例交付金	1,372,000	1,384,119		100.9
5 地方交付税	184,535,461	140,408,783		76.1
6 交通安全対策特別交付金	500,000	270,307		54.1
7 分担金及び負担金	2,704,531	82,383		3.0
8 使用料及び手数料	8,433,334	4,016,115		47.6
9 国庫支出金	63,796,593	13,850,823		21.7
10 財産収入	1,089,278	640,328		58.8
11 寄附金	76,616	70,456		92.0
12 繰入金	15,175,256	81,982		0.5
13 繰越金	2,775,367	2,792,368		100.6
14 諸収入	74,723,281	4,226,300		5.7
15 県債	83,941,800	2,550,000		3.0
計	581,799,517	247,221,592		42.5

（注）1 予算額、収入済額とも繰越明許費を含む。

2 千円未満は四捨五入のため、計において一致しない場合がある。

第6表

平成20年度一般会計予算支出状況(20.9.30現在)

(単位:千円)

区	分	予(9月補正後)(A)	支	額(B)	執行歩合(B)/(A)	%
1	議					
2	総	1,102,613		532,680		48.3
3	民	35,559,862		14,673,294		41.3
4	衛	56,581,008		21,026,337		37.2
5	労	22,039,773		10,303,857		46.8
6	農	1,865,679		753,115		40.4
7	商	30,715,716		8,909,667		29.0
8	土	63,243,044		50,305,737		79.5
9	警	87,466,163		25,349,569		29.0
10	教	28,218,802		11,727,211		41.6
11	災	121,414,179		55,468,577		45.7
12	公	9,814,771		1,272,904		13.0
13	諸	94,875,253		94,614,433		99.7
14	予	28,858,408		15,522,103		53.8
	備	44,246		0		0.0
	計	581,799,517		310,459,484		53.4

(注) 1 予備費の配当がなされたものは、配当款別に整理している。
 2 予算額、支出済額とも繰越明許費を含む。

第3 県民負担の状況

平成19年度の県税決算額をベースにして、県民負担の状況をみると、次のとおりです。

第1表

平成19年度県税決算額の内訳

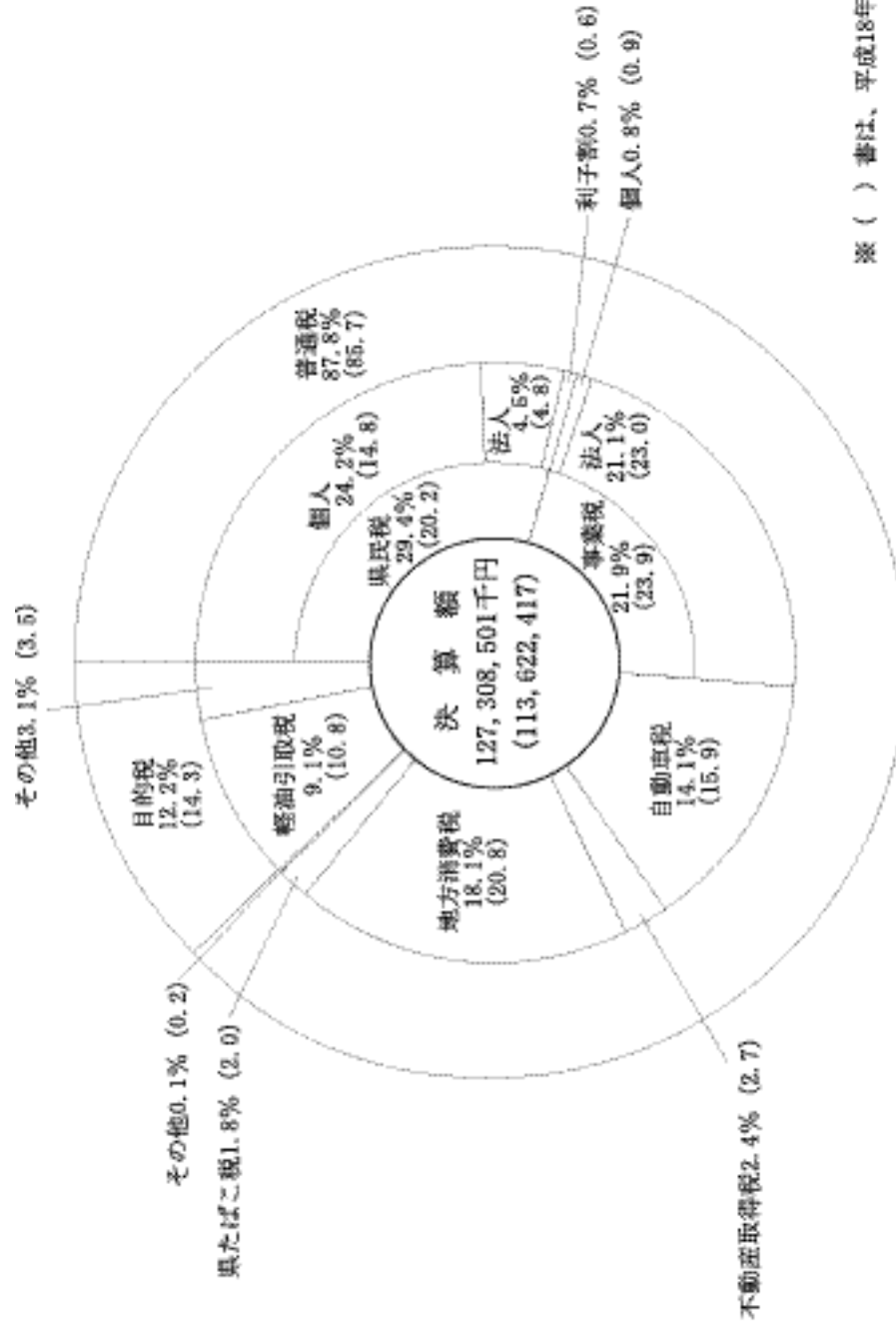
(単位:千円)

区分	平成19年度		19年度 決算 比率	年度 構成 率	決算 対最終 予算 比率 (B)/(A)	平成18年度 決算額(C)	比較増減 (B)-(C)	対前年 増 加 率 %
	最終 予算額(A)	決算 額(B)						
1 県	37,187,000	37,418,962	100.6	29.4	100.6	22,959,875	14,459,087	63.0
{ 個人	30,567,000	30,796,870	100.8	24.2	100.8	16,866,596	13,930,274	82.6
{ 法人	5,710,000	5,711,433	100.0	4.5	100.0	5,409,151	302,281	5.6
{ 子業	910,000	910,659	100.1	0.7	100.1	684,128	226,532	33.1
2 市	27,961,000	27,954,604	100.0	21.9	100.0	27,166,137	788,467	2.9
{ 個人	1,032,000	1,035,475	100.3	0.8	100.3	1,007,676	27,800	2.8
{ 法人	26,929,000	26,919,129	100.0	21.1	100.0	26,158,461	760,668	2.9
3 市	22,997,671	22,989,840	100.0	18.1	100.0	23,560,331	570,491	2.4
{ 消費	22,236,671	22,228,150	100.0	17.5	100.0	22,583,128	354,979	1.6
{ 渡物	761,000	761,690	100.1	0.6	100.1	977,203	215,513	22.1
{ 取貨	2,992,000	3,076,476	102.8	2.4	102.8	3,034,356	42,120	1.4
4 市	2,270,000	2,270,809	100.0	1.8	100.0	2,315,085	44,276	1.9
{ 動た	168,000	168,545	100.3	0.1	100.3	186,786	18,240	9.8
{ 場利	17,850,000	17,887,828	100.2	14.1	100.2	18,048,326	160,498	0.9
{ 用車	5,000	5,818	116.4	0.0	116.4	5,860	42	0.7
5 市	3,725,000	3,725,600	100.0	2.9	100.0	3,978,004	252,404	6.3
{ 動車	11,485,000	11,603,449	101.0	9.1	101.0	12,283,188	679,739	5.5
{ 引取	36,000	36,699	101.9	0.1	101.9	39,133	2,434	6.2
{ 業廃	169,000	169,450	100.3	0.1	100.3	44,876	124,573	227.6
{ 物よ		423	皆増	0.0	皆増	460	37	8.0
{ る								
13 旧								
合	126,845,671	127,308,501	100.4	100.0	100.4	113,622,417	13,686,085	12.0

(注) 1 地方消費税については、清算後の額を計上している。

2 千円未満は四捨五入のため、計において一致しない場合がある。

平成19年度県税決算額の構成比



※（ ）書は、平成18年度

第2表

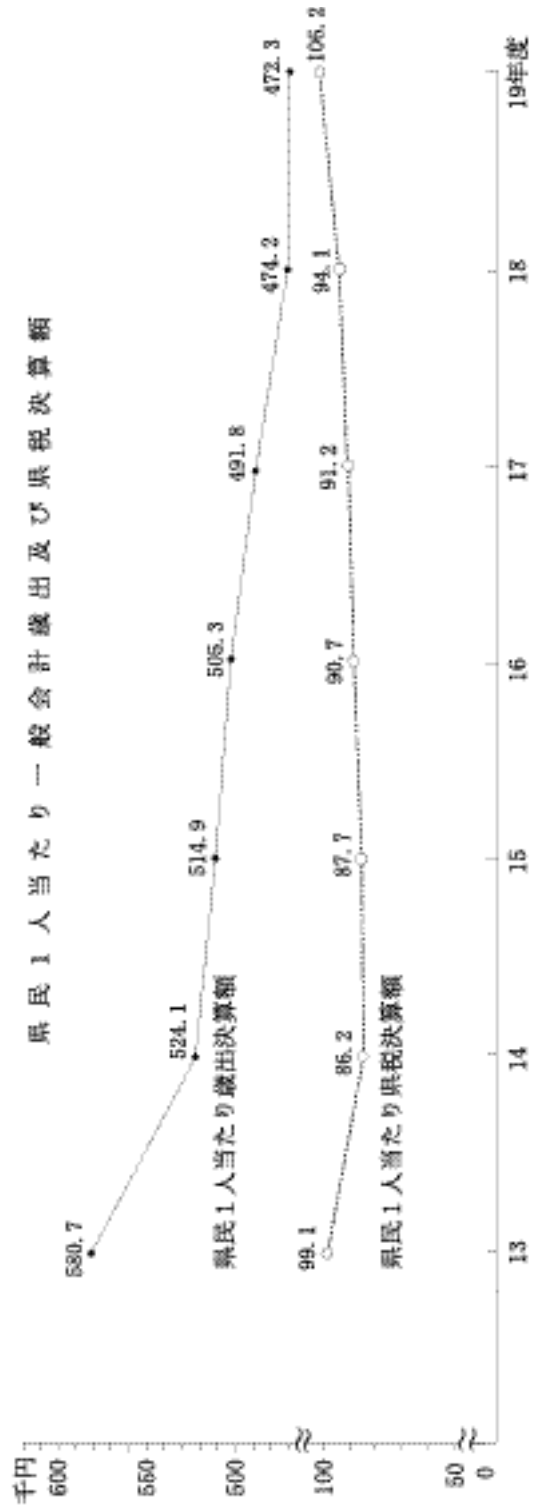
県民1人当たり歳出及び県税決算額

(単位：千円、人)

		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
一般歳出決算額	計額	633,245,777	618,391,033	598,066,707	572,641,909	566,130,048
	県民1人当たり	514.9	505.3	491.8	474.2	472.3
県税決算額	金額	107,891,985	110,939,859	110,861,657	113,622,417	127,308,501
	県民1人当たり	87.7	90.7	91.2	94.1	106.2
人口		1,229,854	1,223,739	* 1,216,181	1,207,513	1,198,710

(注) 県人口については、*印は国勢調査人口、その他については各年10月1日現在の推計人口による。

第2図



第4 県債及び一時借入金の状況

1 県債の状況

平成20年9月30日現在における県債現在高は、次のとおりです。

第1表

平成20年度上半期末における県債の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度末 現在高	平成20年度上半期		9月30日現在 残高
		借入額	償還額	
1 一般社会	1,101,434,629	19,243,000	54,141,057	1,081,638,235
2 特別社会	(1,116,536,292)			
(1)母子寡婦福祉資金	976,435			976,435
(2)小規模企業者等設備導入資金	8,939,669		21,203	8,918,466
(3)土地取得事業	60,929		60,929	
(4)農業改良事業	379,739		2,246	377,493
(5)流域下水道事業	14,216,391	969,100	1,374,297	13,811,194
(6)港湾整備事業	4,169,464		208,747	3,960,717
小計	28,742,627	969,100	1,667,422	28,044,305
合計	1,130,177,256 (1,145,278,919)	20,212,100	55,808,479	1,109,682,540

(注)()内の数値は、旧県立日本海病院に係る現在高を含めた金額である。

2 一時借入金の状況

平成20年9月30日現在において、一時借入れはありません。

第5 公営企業の業務状況

1 平成19年度決算状況

(1) 業務の状況

各事業の主なるものは、次のとおりです。

イ 病院事業においては、施設利用者数は、入院患者数、外来患者数とも前年度に比べ減少しました。また、資本的事業については、各県立病院の施設設備改修工事を行いましたほか医療機器等の整備改善を行いました。

ロ 電気事業においては、平成19年度の供給電力量は、基準電力量に対し3.5パーセントの供給未達となりました。

ハ 工業用水道事業においては、給水量で0.2パーセント、給水料金で0.03パーセント前年度に比べ増加しました。

ニ 公営企業資産運用事業においては、工業用水道事業に対し、1億3,000万円の貸付けをし、附帯事業である県民ゴルフ場では、平成18年度から指定管理者制度を導入しました。

ホ 水道用水供給事業においては、給水量で5.4パーセント前年度に比べ増加しました。

ヘ 駐車場事業においては、普通駐車台数で3.4パーセント前年度に比べ減少しました。

また、県営駐車場は、平成18年度から指定管理者制度を導入しました。指定管理者から企業局への平成19年度納付金は、3,924万円となりました。

第1表

平成19年度各事業の業務状況

区	平成19年度分	平成19年度	平成18年度	増	減
病院事業	病入外医 床患者延 院来患者延 業業収 数(床) 数(人) 数(人) 益(千円)	2,132 683,896 932,002 34,273,619	2,197 696,271 948,873 33,399,650	65 12,375 16,871 873,969	
電気事業	基給基料 準電準金 力電料 量量入 (kWh) (kWh) (千円) (千円)	385,112,000 371,531,630 2,767,700 2,746,488	385,112,000 401,403,626 2,767,700 2,789,364	0 29,871,996 0 42,876	
工業用水道事業	基給給 本使用水 水水料 量(m ³ /日) 量(m ³) 金(千円)	40,647 15,280,625 495,595	41,557 15,255,964 495,427	910 24,661 168	

公営企業資産運用事業	他会計への長期貸付(千円) ゴルフ場利用者延数(人)	130,000 8,296	150,000 10,306	20,000 2,010
水道用水供給事業	基本水量(m ³ /日) 使用水量(m ³) 給水料金(千円)	345,210 76,657,105 7,725,164	311,210 72,738,508 7,264,293	34,000 3,918,597 460,871
駐車場事業	普通駐車台数(台)	102,140	105,750	3,610

(注) 料金収入等は消費税及び地方消費税相当額を抜いた税抜収入額である。

(2) 決算の状況

イ 収益的収支の状況

第2表

平成19年度収益的収支及び支出決算額

(単位:千円)

区	分	収益的収入 A	左のうちの		収益的支出 C	収支差引 (A - C)
			営業収益 B	B/A %		
病院事業	19年度	42,904,345	34,273,619	79.9	43,213,119	308,774
	18年度	41,405,360	33,399,650	80.7	42,656,041	1,250,681
	差引	1,498,985	873,969		557,078	941,907
電気事業	19年度	2,986,197	2,790,878	93.5	2,536,049	450,148
	18年度	2,889,953	2,845,652	98.5	2,423,842	466,111
	差引	96,244	54,774		112,207	15,963
工業用水道事業	19年度	503,802	496,164	98.5	290,866	212,936
	18年度	499,368	495,739	99.3	285,562	213,806
	差引	4,434	425		5,304	870

公営企業資産運用事業	19年度	126,865	105,325	83.0	164,886	38,021
	18年度	125,112	100,741	80.5	181,745	56,633
	差引	1,753	4,584		16,859	18,612
水道用水供給事業	19年度	8,242,357	7,916,237	96.0	6,320,650	1,921,707
	18年度	7,619,476	7,280,828	95.6	6,445,571	1,173,905
	差引	622,881	635,409		124,921	747,802
駐車場事業	19年度	39,615	39,240	99.1	20,120	19,495
	18年度	39,291	39,050	99.4	20,251	19,040
	差引	324	190		131	455

口 資本的支出の状況

第3表

平成19年度資本的収入及び支出決算額

(単位：千円)

区 分	資本的収入 A	左 の う ち		資本的支出 C	補 て ん 財 源 (C - A)
		企業債 B	B/A %		
病院事業	6,204,368	3,385,800	54.6	6,519,744	(当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額) (過年度分損益勘定留保資金)
電気事業	183,109	-	-	2,905,838	(当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額) (過年度分損益勘定留保資金) (減債積立金) (建設改良積立金) (当年度利益剰余金処分額)
工業用水道事業	181,700	-	-	413,612	(当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額) (減債積立金) (建設改良積立金) (長期借入金償還積立金) (過年度分損益勘定留保資金)
					2,114 913,262
					99,573 2,157,045 319,645 129,466 17,000
					14,262 14,116 31,595 115,597 58,885

公営企業資産運用事業	502,290	-	-	335,089	(当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額) (過年度分運用資産売却代金) (過年度分損益勘定留保資金)	271 572 64,246
水道用水供給事業	3,170,430	873,700	27.6	9,805,229	(当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額) (減積立金) (過年度分損益勘定留保資金) (当年度分損益勘定留保資金)	53,706 570,904 5,801,071 209,118
駐車場事業	-	-	-	23,559	(過年度分損益勘定留保資金) (当年度分損益勘定留保資金)	9,870 13,689

(注) 病院事業の資本的収入額（地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構に承継する目的で受け入れたその他資本的収入600,000千円を除く。）が資本的支出額に不足する額915,376千円は、過年度分損益勘定留保資金913,262千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,114千円で補てんした。
工業用水道事業の資本的収入額は、翌年度以降の財源に充当する額47,000千円を含み、なお不足する額は前年度から繰り越された当該年度の財源に充当する額44,457千円で措置するものとする。

公営企業資産運用事業の資本的収入額は、翌年度以降の財源に充当する額232,290千円を含む。

2 平成20年度上半期業務状況
(1) 業務の状況
イ 病院事業においては、入院患者数及び外来患者数とも前年度同期を下回りました。
ロ 電気事業においては、供給電力量は、基準電力量を下回りました。
ハ 工業用水道事業においては、給水量は、前年度同期を下回りました。
ニ 公営企業資産運用事業の県民ゴルフ場事業においては、今年度は4月17日にオープンし、11,593人の利用がありました。
ホ 水道用水供給事業においては、給水量は、前年度同期を上回りました。
ヘ 駐車場事業においては、普通駐車台数は、前年度同期を下回りました。

第4表 平成20年度上半期における各事業の業務状況

区	平成20年度	平成19年度	増	減
病院事業	入院患者延数（人）	251,749	341,675 (260,556)	89,926 (8,807)
	外来患者延数（人）	348,058	466,413 (357,512)	118,355 (9,454)

電 気 事 業	基 準 電 力 量 (kWh)	228,110,000	229,337,000	1,227,000
	供 給 電 力 量 (kWh)	209,225,360	248,377,090	39,151,730
工 業 用 水 道 事 業	基 本 使 用 水 量 (m ³ /日)	40,157	40,807	650
	給 水 量 (m ³)	7,473,927	7,632,491	158,564
公 営 企 業 資 産 運 用 事 業	ゴ ル フ 場 利 用 者 延 数 (人)	11,593	6,041	5,552
水 道 用 水 供 給 事 業	基 本 水 量 (m ³ /日)	345,210	311,210	34,000
	使 用 量 (m ³)	39,610,808	37,469,872	2,140,936
駐 車 場 事 業	普 通 駐 車 台 数 (台)	48,865	53,251	4,386

(注) () 内の数値は、旧県立日本海病院に係るものを除いたものである。

(2) 補正予算及び予算執行状況

イ 収益的収支の補正及び執行状況は、次のとおりです。

第 5 表

平成 20 年 度 上 半 期 補 正 予 算 等 の 概 況

(単位：千円)

区 分	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	計 算 額	9 月 30 日 現 在 執 行 額	B / A %	
病 院 事 業	収 益 的 収 入	32,441,502	-	32,441,502	16,899,442	52.1
	収 益 的 支 出	32,943,532	-	32,943,532	15,101,014	45.8
電 気 事 業	収 益 的 収 入	2,880,000	185	2,880,185	1,455,535	50.5
	収 益 的 支 出	2,647,096	907	2,648,003	1,051,216	39.7

工業用水道事業	収益的収入	495,824	-	495,824	255,506	51.5
	収益的支出	321,986	-	321,986	134,768	41.9
公営企業資産運用事業	収益的収入	186,558	-	186,558	90,397	48.5
	収益的支出	205,553	-	205,553	85,114	41.4
水道用水供給事業	収益的収入	6,517,051	77	6,517,128	3,175,238	48.7
	収益的支出	6,458,766	-	6,458,766	2,955,748	45.8
駐車場事業	収益的収入	39,706	-	39,706	18,086	45.5
	収益的支出	19,460	-	19,460	8,406	43.2

(注) 補正予算には、9月定例会議決分を含んでいる。

口 資本的収支の補正及び執行状況は、次のとおりです。

第6表

平成20年度上半期補正予算等の概況

(単位:千円)

区	分	当初予算額	補正予算額	計	9月30日現在執行額	
					A	B
病院事業	資本的収入	2,659,993	-	2,659,993	1,100,327	41.4
	資本的支出	3,470,071	-	3,470,701	1,227,522	35.4
電気事業	資本的収入	330,000	-	330,000	19,278	5.8
	資本的支出	3,077,212	-	3,077,212	1,178,590	38.3
工業用水道事業	資本的収入	48,900	-	48,900	4,868	10.0
	資本的支出	657,018	-	657,018	90,195	13.7
公営企業資産運用事業	資本的収入	68,550	-	68,550	-	-
	資本的支出	1,141,640	-	1,141,640	-	-

水道用水供給事業	資本的収入	4,302,509	-	4,302,509	11,266	0.3
	資本的支出	9,869,180	-	9,869,180	6,240,433	63.2
駐車場事業	資本的収入	-	-	-	-	-
	資本的支出	23,559	-	23,559	8,029	34.1

(注) 補正予算には、9月定例会議決分を含んでいる。

3 企業債の状況

平成20年9月30日現在における各事業会計の企業債残高は、次のとおりです。

第7表

平成20年度上半期末における企業債の状況

(単位：千円)

区分	平成19年度末現在	平成20年度上半期		9月30日現在残	左の資金		その他
		借入額	償還額		政府	資金	
病院事業	53,675,499 (38,573,836)	-	1,095,850	37,477,986	33,190,531	4,287,455	
電気事業	5,129,671	-	163,534	4,966,137	2,793,390	2,172,747	
工業用水道事業	172,640	-	7,381	165,259	63,715	101,544	
水道用水供給事業	38,786,974	-	6,113,721	32,673,253	12,676,590	19,996,663	
駐車場事業	46,353	-	8,029	38,324	-	38,324	
計	97,811,137 (82,709,474)	-	7,388,515	75,320,959	48,724,226	26,596,733	

(注) 1 政府資金には、財務省財政融資資金並びに独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構郵便貯金資金及び簡易生命保険資金より借り入れたものを計上した。

2 () 内の数値は、旧県立日本海病院に係る現在高を除いた金額である。